

皆様こんにちは。今週末から湯沢高原「フォトコンテスト」開催です！
今園内ではアヤメ池を中心にヒオウギアヤメと大輪ツユクサが見頃を迎えています。また、ロックガーデンでは青いケシを始め、コマクサ、イワカラクサ、チシマキンバイ、ホテイマンテマ、アケボノフウロウ、アカモノ、コウリントンポポ、ムラサキセンダイハギ、ゴゼンタチバナなど約50種類程の花を鑑賞することができます。アクマノツメ、レンゲツツジのシーズン終了となりました(涙)。クリンソウの見頃も後1週間程度となります。



青いケシ



ムラサキセンダイハギ



ゴゼンタチバナ

～青いケシギャラリー～

今年は例年より早くそして多くのケシの花が咲いてくれました。現在で全体の約7割程度の株が開花しています。散り始めの個体もありますが、まだ花芽がついている個体も多くあるので今月末位までは鑑賞できそうです。)ˆoˆ(



みんな同じ方向向いています。通路から遠い方に…(-_-;) みんな太陽の方向いて前向きね…



正に綺麗な青いケシ



「赤いケシ」…ではなく気温と土壌のせいで色が変わってしまいました…

まだ蕾の状態の株も多く、もう少し長い期間花も楽しめそうです!!



アヤメが綺麗になりました!!

アヤメ池のアヤメが綺麗になってきました。今で約6割~7割程度で開花しています。アヤメは雨が降っていてもまた綺麗に見えるのでこれからの時期に特別にお勧めできる花の一つです。池の水面に移る景色もまた綺麗です。



この1週間で一気に花が開いてきました!!



池の周り以外でも種が飛んでいるのでいたるところで綺麗な花が見られます。(^^)



雨が多い季節なので池の水も澄んでいます。雨にぬれるアヤメもまたおつなものです。

いずれがアヤメかカキツバタ…(カキツバタは当園ないですけどね)

当園には2種類のアヤメが生育しているのを知っていましたか?一つはヨーロッパやシベリア原産で街中の畑などでも育ちやすい「シベリアアヤメ」、もう一つはアヤメ池の名のもとになっている「ヒオウギアヤメ」です。今回はこのヒオウギアヤメについてお話します。

ヒオウギアヤメは本州の中部以北の標高の高い湿性地や、北海道の湿原などに分布し、アヤメ属の中では最も標高の高い位置で生息する高山性のアヤメです。他のアヤメと違い内側の花弁が小さめで花全体は横長のイメージです。名前の由来は葉の並び方がヒノキの薄板を重ねて作った扇(ヒオウギ)に似ていることから名づけられました。



この葉っぱの開き具合が扇に似ている…らしい。